テ ニ ス 競 技 実 施 要 項

1. 競 技 規 則　(公財)日本テニス協会2017年版競技規則による。(以下JTA競技規則)

2. 競 技 種 目　男子・女子ともシングルスとダブルスの合計4種目とする。

3. 出 場 資 格

(1)出場人数について、各都県に制限を設けない。

(2)ダブルス種目で1人だけ余剰の選手は他都県の選手と組む事が出来る。申し込む場合は、選手2人が申し合わせの上、体育部長及びテニス部長、 監督の承認を得ること。
ダブルス同意書は選手登録申請と同様、通常締め切りとする。但し、シード権対象者は除外とする。

(3)通常締め切り後の追加・キャンセル・取消は原則として認めい。

4. 競 技 方 法

(1)各種目とも予選リーグ戦又は、決勝トーナメント方式とする。但し申込数により決定する。
(シングルス戦の場合 1 日1人あたり男子6試合女子5試合を限度とする。)

(2)シード順位は昨年度関東ろう者体育大会成績を対象とする。

(3)1セットマッチ 6 ゲームオール7ポイント・タイブレークとする。

(4)JTA 競技規則第三部トーナメント諸規程・諸規則等7.チェアアンパイアのつかない試合規則を全て適用する。よって、適当数のロービングアンパイアを置かなければならない。

5. 申し合わせ事項

(1)競技方法(1)について、運用方法は(JTA競技規則による。)のとおり適用する。

(2)コートはオムニとする。

(3)試合は、発表されたオーダーオブプレーに従い、遅滞無く続けなければならない。
(JTA競技規則による。)

(4)試合開始前のウォーミングアップは、3 分間とする。但し、試合進行状況により変更する場合もある。

(5)使用したボールの処分は競技委員の判断による。

(6)競技服装はJTA競技規則による。

(7)競技中は、補聴器の装着を認めない。

(8)雨天の場合、競技委員(本部)が判断する。

6. 使 用 球　JTA公認ボールとする。

7. 表　　彰　(1)各種目とも、1位から3位までに賞状・メダルを授与する。
(2)出場人数が3名以下あるは3ペア以下の場合、1位のみ賞状・メダルを授与する。

8. 組み合わせ抽選　監督・主将会議の当日、JTA 競技規則再確認に従って抽選を行なう。

9. そ の 他　(1)打ち合せ等で意見があれば検討の上、決定する。
(2)スポーツ傷害保険等は、各自において加入しておくこと。